



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT  
**KOBE PORT**  
 THE SERVICE CLUB TO THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS  
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988  
 神戸ポートワイズメンズクラブ  
 〒850-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11  
 神戸 YMCA 国際・奉仕センター  
 Tel 078-241-7204  
 Fax 078-241-3619  
 E-Mail: houshi@kobeYMCA.org  
 http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 6:30-8:30P.M.  
 第2例会 第4木曜日 7:00-8:30P.M.

第369号  
 2018年9月

神戸ポートクラブ会長(CP)水野雄二「できることを、できる時に、できるだけ楽しく奉仕」 "To serve as possible, as much fun as possible, when possible"

国際会長(IP) Moon Sang Bong (韓国) "Yes, we can change." 「私たちは変えられる」  
 アジア地域会長(AAP)田中博之(東京多摩みなみ) "Action" 「アクション」  
 西日本区理事(RD) 遠藤通寛(大阪泉北)「未来に残すべきものを守り育てる」"Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future."  
 六甲部部長(DG)太田厚三郎(神戸西)「六甲部は、一つの体。共に助け合い、部全体の発展向上をはかろう。」

9月強調月間 Menettes

メネット例会を開催しましょう。国際、国内プロジェクトの理解を進めるとともに、  
 たくさんのメネット、ワイズファミリーが集いますよう、皆様に呼びかけましょう！

遠藤 通寛 西日本区理事・メネット事業主任兼務 (大阪泉北)

<9月第1例会>

聴覚障がいについての理解を深めるとともに、新長田の地に建設が予定されている「ろうあハウス」に託された願いを叶える取り組みについてお話を聴きます。今回は、神戸西クラブとの合同例会で、神戸ポート支援先の WAP を会場とすることで様々な交流ができることを期待しています。

<記>

日時：2018年9月18日(火) 18:30~20:30

場所：株式会社 WAP コーポレーション

担当：岡山泰典会長(神戸西クラブ)

大野智恵(神戸ポートクラブ)

開会点鐘：岡山泰典会長(神戸西クラブ)

ゲスト紹介

聖句・祈祷：大田厚三郎六甲部部長

会食

卓話：「聴覚障がい者への理解とろうあハウス建設構想」 濱崎典明氏他

諸連絡、今月のお誕生日

閉会点鐘：水野雄二会長(神戸ポートクラブ)

<8月出席状況>

出席率：100.0%(出席数)15/15(出席率対象会員数)  
 出席数：ワイズ 15(内メキャップ 2)、ゲスト 4  
 計19名

<2017-2018年度のファンド・累計>

	8月	累計
ニコニコ	0円	1,000円
物品販売	0	0
(じゃがいも、玉ねぎ、柿チップ、カード等)		

<今後の予定>

<9月第1例会(神戸西クラブ合同例会)>

9月18日(火) 18:30~ 於) WAP コーポレーション(新長田 アスタプラザイースト 211)

<9月第2例会>

9月27日(木) 19:00~ 神戸 YMCA 三宮会館 208

<10月第1例会>

10月11日(木) 18:30~ スペースアルファ三宮

<10月第2例会>

10月25日(木) 19:00~神戸 YMCA

<9月のお誕生者>

該当者なし

<2018年9月の聖句>

<生涯の日を正しく数えるように教えてください。智慧ある心を得ることができますように。>

(旧約聖書 詩編 90:12)

以前「今さら」を一字変えて「今から」にすると・・・。そんな事を書きました。

今回は三木成夫氏の言葉です。<わずか「夕」と「チ」の違いで何十年も年をとる。そして、よちよち、よたよた、から、よろよろ、よぼよぼ、やがてよれよれになりましょう。>音で描かれた生涯の絵であると続いていました。

ポートのメンバーの平均年齢をざっと調べてみると、なんと！よたよたには程遠い58歳でした。まだまだこれからですね！！

残暑厳しい9月ですが、神様から頂いている生涯の日々を感謝しながら過ごしましょう。

丹羽和子

2018-2019年度クラブ役員

【会長】水野雄二【副会長】丹羽和子・大野勉【書記】山田滋己、宮内伸浩【会計】丹羽和子、小田浩、手塚貴子【監事】鈴木誠也【連絡主事】松田道子

この8月に日本を襲った台風は9つもあったそうですが、9月に入っても超大型台風が来ようとしています。甚大な被害のないことを心から祈ります。

今から64年前の9月26日に、後に「洞爺丸台風」と呼ばれる台風が日本海を回って北海道を襲い、丁度、台風目の目に入って「静まった」と勘違いして出航したため座礁して遭難した洞爺丸で大きな被害が出ました。そこに乗り合わせただけでなく、自分の救命胴衣を日本人に差し出し、自分は台風の犠牲になったディーン・リーパーという北米から派遣されたYMCA主事がいました。私が1歳だった時の話ですが、私は子どもの時からその話を聞いていました。

気象衛星のない時代の悲しい話ですが、気象衛星が高度化した現代においても、被害が止まりません。神様、どうぞお手柔らかに！

＜9月第1例会講師紹介＞

濱崎典明（はまざき のりあき）さん  
手話通訳士・盲ろう者向け通訳介助員。大阪YMCAの聴覚障がい青少年のための国際キャンプに手話通訳者として関わり、参加者が世界の青少年との交流を通して、新しい学びを体験し希望を持って歩むことができるようにという願いを持った。聴覚障がい者が安心して利用できる施設建設の実現を願って、その支援活動に取り組んでいる。

※9月第1例会会場：WAPのカレッジ・アンコラージュ へのアクセス

新長田駅南口より右（西）側の道路（信号）を渡り、左（南）へ徒歩1分、マクドナルドに向かって左（南）隣のビルがアスタプラザイースト。同ビルの2階へエレベーターで上がると右手すぐにWAPがあります。

＜8月第1例会報告＞

- 日時：2018年8月25日（土）16:00～19:00
- 場所：神戸真生塾
- 出席者：井内、井上、大野智、大野勉、小田、郡、鈴木、民谷、丹羽、松田、水野、宮内、山田 13名、  
コメント：大野拓、ゲスト：中村（大野拓友人）、家城耕一、ビジター：山口吉郎（西宮クラブ）
- 欠席者：手塚、細見、2名、
- 内容：

神戸真生塾納涼大会に、恒例のたこ焼き販売のボランティアとして参加しました。

16時に集合し準備開始、17時前から4kgの薄力粉、40個の卵をベースにしたたこ焼きを、メンバー、ゲストさんが入れ代わり立ち代わり焼き続けました。傍らでは塾スタッフさんがホットプレートでクラブ提供のトウモロコシを焼いてくださいました。空模様関係でメインステージが室内になったためかスロースタートな売れ行きでしたが、粉もんの威力か、旨さの口コミか、徐々に勢いがつき、焼きあがる尻から売れてゆく時間帯もありました。トウモロコシも尻上がりに売れてゆき、とても甘くておいしいという声もいただきました。このようにして、昨年に続き時間を余して完売、という

満足のいく成績で締めくくることができました。この勢いに乗って、チャリティーランでも出店しては、という声もちらほら聞こえる程でした。（宮内 記）

＜8月第2例会記録＞

- 日時：2018年8月30日（木）19:00～20:30
- 場所：神戸YMCA 三宮会館 208室
- 出席：大野智、大野勉、郡、鈴木、丹羽、松田、細見、水野（進行）、宮内、手塚 10名
- 欠席者：井上、山田、井内、小田、民谷 5名
- 内容：

(1)8月第1例会出席

- メンバー：井内、井上、大野智、大野勉、小田、郡、鈴木、民谷、丹羽、松田、水野、宮内、山田 13名、  
コメント：大野拓、ゲスト：中村（大野拓友人）、家城耕一、ビジター：山口吉郎（西宮クラブ）
- 欠席者：手塚、細見、2名、

・出席率：13名＋メンバーキャップ2名（細見、手塚）÷15（出席率対象会員数）＝（100）％  
・充足率：13名＋ネット・ゲスト4名÷21（在籍数）＝81.0％

(2)8月度活動報告

- 8月第1例会 8/25（土）16:00～19:00 於：神戸真生塾 内容「神戸真生塾納涼大会たこ焼きボランティア」担当 郡、民谷
- 8/18 六甲部（瀬戸山陰部合併）検討委員会 於）神戸YMCA 水野・鈴木出席（「協議課題」で報告）
- 8/9～12（木～日）ワイズ国際大会 IN 韓国 韓国3,000+国外500名 大野勉、大野智参加
- 8/17～19（金～日）東京むかでクラブファミリーキャンプ 於）野尻学荘 大野勉・山田参加
- 8/27（月）神戸YMCA チャリティ協賛委員会 神戸YMCA 水野出席
- 8/28（火）EMC事業委員会 大野智出席 今後毎月実施
- 8月第2例会 8/30（木）於 神戸YMCA 三宮会館 208室

(3)9～11月のクラブ例会

- 9月第1例会⇒神戸西クラブ 合同例会 9/18（火）18:30～20:00 於）WAP コーポレーション（新長田 アスタプラザイースト 211）

「聴覚障害への理解とろうあハウス建設構想」 濱崎典明氏  
(手話通訳士、盲ろう者向け通訳介助員)

ドライバー：神戸西クラブ岡山泰典・大野智

- ・9月第2例会 9/27 (木) 19:00～神戸YMCA三宮会館 208
- ・10月第1例会 10/11 (木) 18:30～ スペースアルファ三宮  
卓話：追原三重氏 (リーダーOG) 「アガーマジックについて」
- ・10月第2例会 10/25 (木) 19:00～ 神戸YMCA
- ・11月第1例会 11/8 (木) 18:30～ 神戸YMCA  
卓話 小栗献氏 (神戸聖愛教会牧師) 「教会音楽について」
- ・11月第2例会 11/22 (木) 19:00～ 神戸YMCA

(4)今後の予定、他クラブ例会等

- ・9/1 (土) 九州部会 山田出席
- ・9/9 (日) 京都部会 大野勉、大野智出席
- ・9/16 (日) 中西部部会
- ・9/17 (祝) 阪和部会 大野勉出席
- ・9/22(土)六甲部会 於) 神戸YMCA/六甲荘
- ・10/6 (土) 中部部会 (名古屋) 大野勉、山田出席
- ・10/7 (日) 瀬戸山陰部会 (塩田温泉) 大野勉、山田出席
- ・10/13 (土) 東新部会 山田出席
- ・10/14 (日) 仙台マラソン 大野智・大野勉・小田・山田参加 石巻クラブ交流
- ・10/27 (土) 神戸YMCA 秋まつり 担当：大野智・大野勉
- ・11/3 (祝) 神戸YMCA チャリティラン (しあわせの村)
- ・11/4 (日) びわこ部会

(5)協議課題

- ・六甲部・瀬戸山陰部合併について  
水野会長より 8/18 第1回検討会内容報告
- ・2019-2020 六甲部主査の分担について  
Yサ・ユース主査割当 候補：水野直前会長 (2019 時点)
- ・誕生日プレゼント 立案担当：手塚 決定物品にワズマーク転写
- ・クラブ封筒 水野、松田で印刷 (内作) まで手配
- ・今年度神戸ポートの奉仕活動・EMC 活動についての意見交換
- ・遠藤理事より西日本区広報誌 (Japan West Action) への活動報告依頼あり 担当：大野勉
- ・じゃが芋販売 9月第一例会で大筋を検討予定 担当：郡

(6)報告

- ・WAP：ワンキャンプに3名参加
- ・いっくん支援：京都、京都ZERO、大阪西各クラブ例会で要請予定 (宮内 記)

<六甲部検討委員会報告>

8月18日(土)に神戸YMCAで、瀬戸山陰部の六甲部編入に関する検討委員会が開催され、六甲部・瀬戸山陰部両部から16名が集まって、諸課題について検討しました。大田厚三郎六甲部長が委員長になり進められました。両部の部則の違いを検討し、いくつかの相違点について今後検討することとなりました。旧西部部会が3つの部会に分割された経緯を振り返りつつ、それでも合併する方向性を前向きに検討することを前提に協議が進められています。12月頃に臨時の評議会(未定)を開催し、次年度に備えようと検討されています。(水野記)

<DBC 東京むかでクラブ 8月特別例会>

2018年8月18日(土)-19(日) 於 東京YMCA 野尻キャンプ  
大野勉、山田で今年も DBC 東京むかでクラブ 8月本例会に出席した。17(金)からの予定であったが、昨期(大野勉西日本区理事期)の阪和部長が残念ながらご逝去された関係で、1泊2日の参加となった。

卓話は日本パウル・クレー協会の新藤直知氏による「アートに生きた人々」であった。我々にとって口にする沢山の食物の内、栄養として吸収され血肉となるのはごく一部である。アートも同様で、沢山のアートに触れることで吸収され、心の栄養となるのお話はとても分かり易く、その意味が再認識できた。(山田記)



乾杯



卓話



東京YMCAへここにこ寄付



野尻キャンプからの風景

<第73回国際大会@韓国・麗水(ヨス) (8/9~12) 報告>

偶数年度は国際大会、奇数年度は地域大会が開かれます。2018年、今年はお近くで遠いからなのか、参加者は東西日本区合わせて50名程度。しかし、韓国のメンバーが多いので、全部で3000名を越える参加者でした。

これだけの人数ですから、会場は大屋根はあるもののやはり屋外となります。大阪の万博広場のような感じです。地元の音楽や踊り等たくさんのステージがありましたが、どれもよく似たようなものでした。暑さの中でじっと座っているのはたいへんでした。会の中で、国際会長の就・退任式、国際書記長の就・退任式が行われました。特筆すべきは、8年勤められた西村隆夫ワイズが退任されたことです。日本と国際との架け橋として頼もしいワイズでした。8月11日午前には、アジア太平洋地域キックオフミーティングが開かれました。この中で、田中博之ワイズ(東京多摩クラブ)の地域会長就任式がありました。この会は、田中会長のテーマ「Action!」を多くのメンバーに示す活気ある会となりました。エクスカッションでは、クルーズ船に乗って、海から麗水の(イタリアのどこかの街に似た)景色を眺めながら、同船した多くのメンバーと懇親を深めました。

もう一つ特筆すべきは、大野ベンは、4日間毎朝、ジョギングを欠かさなかったことです。

(大野勉、智恵 記)



## <ワンキャンプ参加報告> (大野勉)

さまざまな個性をもった人たちが余島に集って、キャンプ(共に生活)を行うワンキャンプ。神戸YMCA初の試みでした。事前にYMCAのスタッフやリーダーが各ワイズメンズクラブや他の団体へ説明に回り、参加者を募りました。そのキャンプが7月27日から31日まで余島キャンプ場で行われました。

私は初めの1泊だけ参加させていただきました。2泊したかったのですが、台風が来るため、港に置いてきた車が高潮で流されるのではないかと心配で、1日早く余島を離れました。とてももったいない気持ちでした。キャンプに参加した子供たちが、少しずつ余島に慣れてきているのを感じていたからです。1日目夜のキャンプファイアでは、子供たちの心を和ませようと、スタッフ、リーダーが心からのおもてなしでした。2日目午前の海水浴では、完全な見守りの中、キャーキャーと海の水を楽しんでいました。午後からはそれぞれの好みにあったプログラムを楽しむのです。共に生活することを通して、心が和らぎ、心が強くなり、人との繋がりのよさを感じていくのです。私は、海ではボートからの見守りを、食後には歌のギター伴奏をお手伝いさせていただきました。できる人ができることで奉仕をする。このキャンプには、そんなねらいも持っています。今回の成果を検証し、ぜひ来年も継続してほしいと願っています。(大野 勉 記)



～「One Camp」感想とお礼(WAP:海老口氏より)～

この度WAPコーポレーションからエコールKOBEBE2期～4期の卒業生 平山雄基、佐藤毅一(ルッジ・アンコラージュ) 下村大輝(くれよん)の3名が大変お世話になりました。

出発前に新長田まで阪田所長にお越しいただき、このキャンプの説明をしてくださったことで、ご本人とご家族共にYMCAのキャンプにはとても感心をもたれ、キャンプ当日を心待ちにしておられました。当日は、新神戸駅でお見送りをすることができませんでしたが、キャンプ最終日のお迎えにアンコラージュの職員が行かせていただきました。真っ黒に日焼けした3人が「ただいまあ～！」と元気にスタッフに挨拶をしてくれたと報告を受けました。

その場で直ぐに話をいっぱいいたくて仕方のなかった平山さんは、キャンプ2週間前から現場実習に参加しておりキャンプをとっても楽しみに日々の実習に励んでいたようです。帰ってきた次の日から実習に元気に行っており、8/10まで1日も休まず皆勤です。佐藤さんは言葉数が多くない方ですが、Tシャツをアンコラージュに着て登校するなどし、思い出をゆっくりと表現されています。下村さんはお母様から、「楽

しかったことが日焼けからうかがえます」と、来年の参加を希望されておられます。

3名の5日間の活動内容や思いは全て聞き取ることはできておりませんが、神戸では体験できない5日間を過ごさせていただいたことは間違いないことだと思います。また、その思い出を作ってくださったスタッフの方々やメンバーの方に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

今後も、このキャンプが継続されることを願っております。これからも末永くよろしくお願い申し上げます。

## 神戸YMCA マンスリーレポート

①8月31日、余島キャンプ閉会礼拝が三宮会館チャペルにて行われました。多くの皆様のお支えご協力を賜り、68年目の夏を終えることができましたことを、心より感謝申し上げます。

②ワイズメンズクラブ六甲部各クラブの皆様からご支援いただいている「第33回チェンマイ・神戸YMCA協働事業ラオスワークキャンプ」が、8月19日からの8日間、ラオス・ルアンパバーンで実施されました。自動車が通れない木の橋を渡って村に入り、村のコミュニティ開発センター作りをしました。ラオス・タイ・日本のユースがホームステイをしながらのワークは村の人々含め多くの出逢いと交わりがありました。ワークには10年前に参加したラオスのキャンパーも参加者を送り出す教員として協力参加してくれました。長年に亘る活動が人々の関係をまたコミュニティを繋いでいることを実感する機会でもありました。あらためて報告をいたしますが、無事終了をお知らせいたします。誠にありがとうございました。

③神戸YMCA 学院専門学校 生活備品ご提供のお願い  
日本語学科後期から新たに約50名の学生が神戸での生活を始めます。神戸の生活を少しでも快適に始められるように生活備品を配布しています。ご自宅に眠っている新品の食器やカ、洗剤、バナー等ございましたらご寄贈くださいますようご協力をお願いいたします。

受付：9月26日(水)～10月4日(木)

問合せ：神戸YMCA 学院専門学校 (078-241-7204)

④今後の神戸YMCA イベントについて

★「第3回川崎塾」～核兵器のない世界をつくるには～

日時：9月30日(日)13時30分～15時30分

講師：藤森俊希氏

(日本原水爆被害者団体協議会 事務局次長)

場所：コープこうべ生活文化センター

申込：兵庫県ユニセフ協会 078-435-1605

★三宮会館秋祭り

日時：10月27日(土)午前11時～午後3時

★2018年度チャリティーラン

日時：11月3日(祝)午前10時～16時頃

(午前8時 開会礼拝)